

JSAF 江の島オリンピックウィーク 2017 が開幕

38 カ国・地域から 353 人が参加。競技は明日から

10 月 26 日（木）江の島ヨットハーバー（神奈川県藤沢市）を拠点に「JSAF 江の島オリンピックウィーク 2017」が開幕しました。今大会には 38 カ国・地域から、250 艇、353 人の選手が参加。五輪金メダリストなど、2020 年を見据え海外からも多数の有力選手が出場しています。競技は明日 27 日（金）から 29 日（日）まで行われます。



ASAF Sailing Cup/JSAF Enoshima Olympic Week 2017 © JUNICHI HIRAI | BULKHEAD Magazine JAPAN

今大会には五輪金メダリストや世界チャンピオンが複数エントリーしています。レーザー級（男子）の Thomas Burton（オーストラリア）、レーザーラジアル級（女子）の Marit Bouwmeester（オランダ）、フィン級（男子）の Giles Scott（イギリス）らはリオ五輪の金メダリストです。また RS:X 級（女子）の Lilian De Geus（オランダ）、RS:X 級（男子）の Bing Ye（中国）、レーザー級（男子）の Pavlos Kontides（キプロス）など現役の世界チャンピオンも顔を揃えています。

日本人選手は、先に開催されたセーリングワールドカップ愛知・蒲郡大会でメダルを獲得した 470 級（女子）の吉田愛/吉岡美帆組（2 位）、470 級（男子）の磯崎哲也/高柳彬組（2 位）と土居一斗/木村直矢組（3 位）、49erFX 級（女子）の原田小夜子/永松瀬羅組（3 位）、RS:X 級（女子）大西富士子（2 位）が揃ってエントリーしており、また今夏、オランダで開催されたレーザーラジアル級（女子）の世界選手権で 3 位となった土居愛実も出場します。ハイレベルな戦いを制するのは誰か、目が離せません。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

JSAF 江の島オリンピックウィーク 2017 プレス担当：西 朝子(にし ともこ)
Tel: 090-1042-9262 Email: media@enoshima470.org

湘南港（江の島ヨットハーバー）神奈川県藤沢市江の島 1-12-2